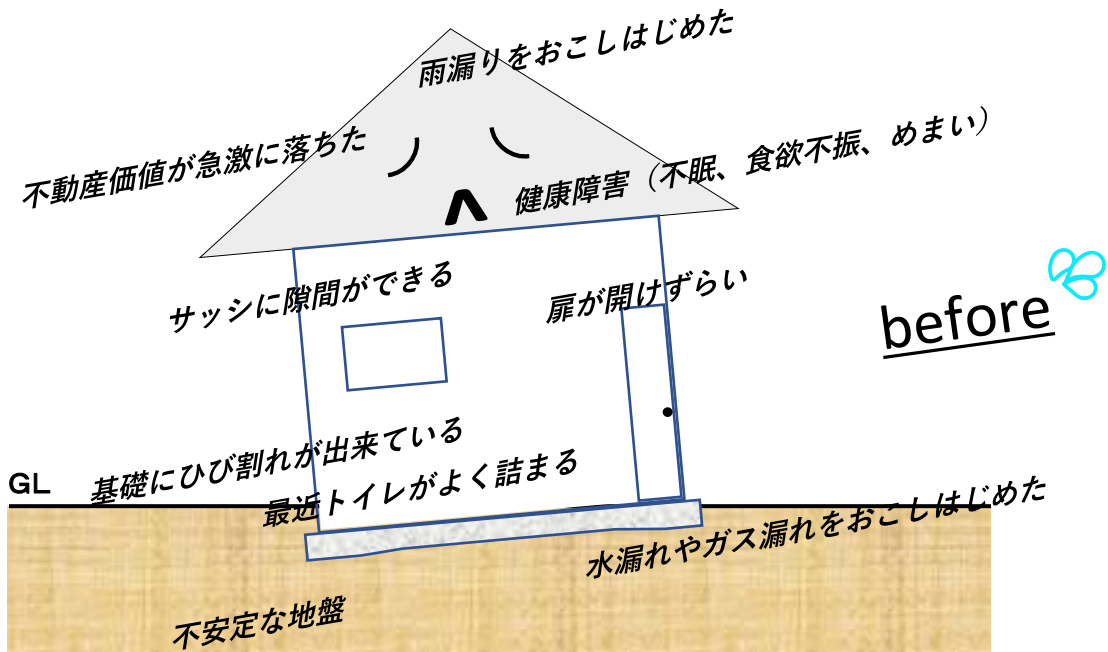
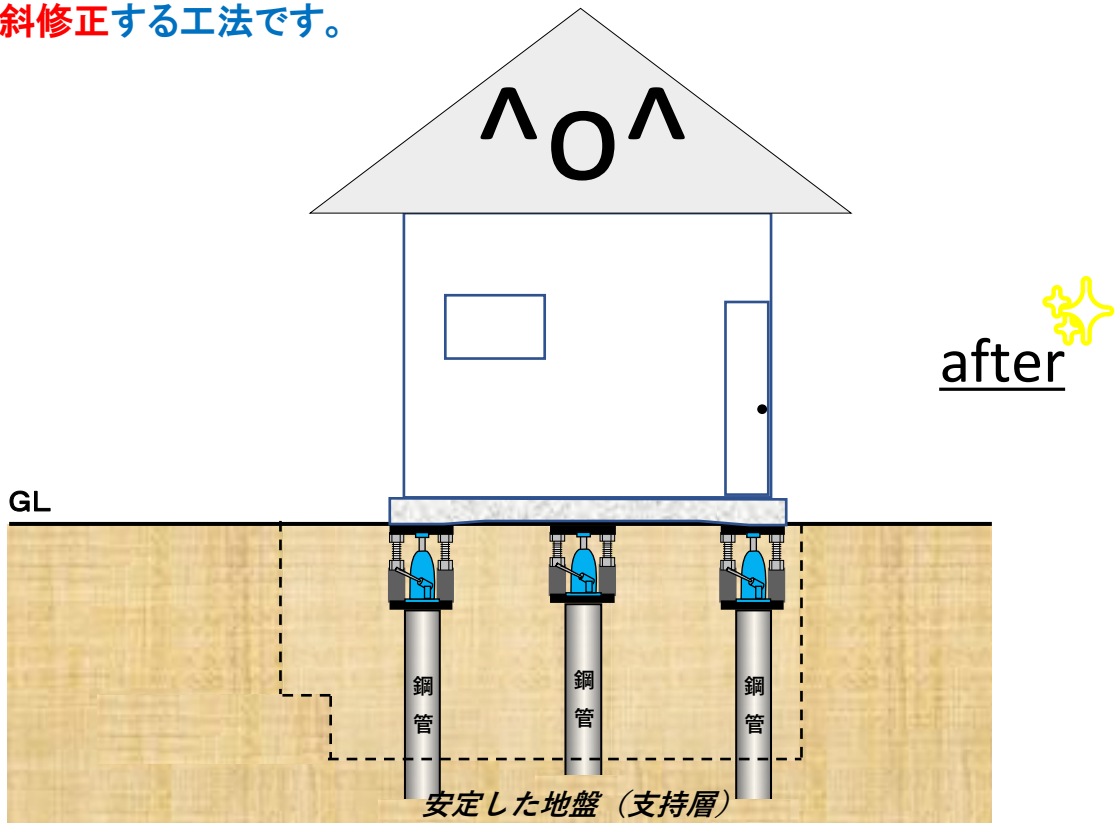


## 鋼管圧入工法(アンダーピーニング)



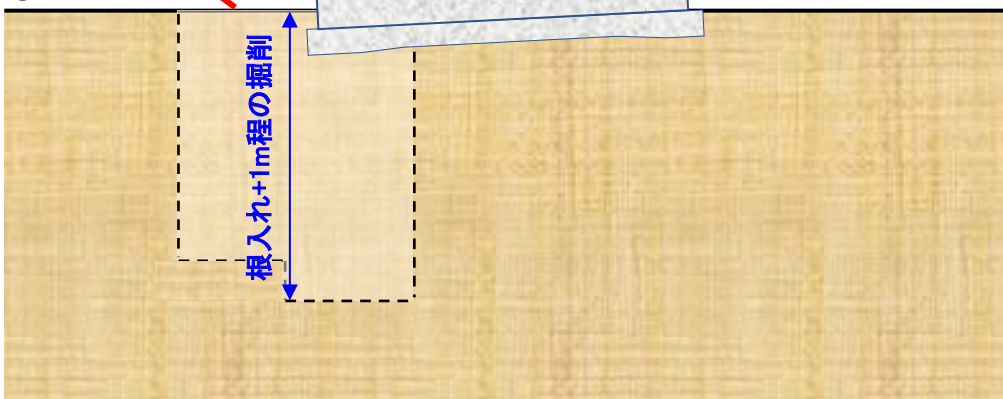
鋼管圧入工法は地盤の圧密沈下により不同沈下を起こした建物の水平修正復旧を目的とした工事です。  
この工法は、建物荷重を反力として鋼管杭をジャッキにて圧入し、杭を支持層まで確実に打ち込むことで支持力を得て、今度は支持層の反力を利用して建物をジャッキアップにて傾斜修正する工法です。



## 掘削工



GL



建物外周部より基礎下1m程を鋼管杭の圧入をする為の掘削を行います。

## 鋼管圧入工

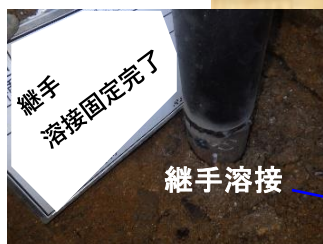


油圧ポンプ

GL



建物の荷重を利用して鋼管杭を溶接にて継ぎ足しながら安定した地盤まで油圧ジャッキを使用し圧入します。



継手溶接

鋼管  
鋼管

## ジャッキアップ準備工

安定した地盤まで圧入をした鋼管の杭頭に※1架台（支持台）を設置し、固定します。  
架台（支持台）の中へ手動ジャッキを設置します。



## ジャッキアップ工

架台（支持台）の中へ設置した手動ジャッキを使用して建物を持ち上げます。  
持ち揚げ終了後は架台（支持台）を安定固定し、手動ジャッキを取り外します。

